

11
2026
November

| 今月の表紙画 |



「午後の風景」大庭 英治

描き出す当初から「赤い作品」を描こうと決めていました。構図を組み立て、絵具を塗り重ねていく中で、次第に風景の形になっていきました。その時、思い浮かんだのは、ある日の午後、西の空が山の稜線から僕の頭上まで真っ赤に染まっていた時の色です。そしてタイトルを「午後の風景」としました。余談ですが僕の携帯の待ち受け画面はこの時の赤い空の写真です。

金融ジャーナル

ONLINE

定期購読者であれば、金融ジャーナルをいつでもオンラインでご覧いただけます。



ぜひ登録ください

8 | 総特集 | 信金・信組 伴走 with AI

Part I

10 Cross Talk AI時代のFace to Face 協調と競争で地域変革を実現

信金中央金庫 須藤 浩 理事長 × 国際社会経済研究所 藤沢 久美 理事長 編集部

Part II

20 新時代に選ばれる 経営伴走戦略

22 リスク管理 Interview

金融庁 曾根 康司 協同組織金融モニタリング室長に聞く
「内部統制構築促し不祥事撲滅へ」 編集部

26 ソーシャルバンク つなぐことで「稼ぐ」から「選ばれる」へ

..... 合同会社めぐる 木村 真樹

30 地域未来戦略 Interview

内閣官房 黒瀬 敏文 地域未来戦略本部事務局長に聞く
「地方主導の戦略計画が数百件規模に」 編集部

34 人材の育成・確保 自立した若手の離職に危機感を

..... 船井総合研究所 新谷 正志

38 伴走型事業承継 件数より長期的な関係構築を強みに

..... インクグロウ 鈴木 智博

Part III

68 預金を集める 実践 Face to Face

70 須賀川信金 / 72 芝信金 / 74 亀有信金 / 76 長野県信組 /

78 富山・福井信金 / 80 蒲郡信金 / 82 広島みどり信金 / 84 福岡ひびき信金

キャリア

48 金融まるわかり 業界研究サポート編 vol.1

金融の役割、銀行三大業務とは 編集部

55 ブック・レビュー 経営者保証改革と地域金融の転換 家森 信善 編著

..... 編集部

巻頭

編集部

3 顔 須藤 浩 信金中央金庫 代表理事 理事長

6 サステナブルチャレンジ “恐竜マンション”で魅力発信 北陸銀行

経営・マネジメント

7 あの日あの時 心はアナログであり続けたい

..... 高松信用金庫 理事長 大橋 和夫

44 周年応援企画 Interview さわやか信用金庫 篠会長、三澤理事長に聞く

「地域とともに100年 これまでも、これからも。」 編集部

52 中小企業支援ケーススタディ 2026 補助金厳格化時代の税制優遇 解説

..... エフアンドエム

デジタル

64 サイバー防御最前線 ソフトウェアやデータの盲信は危険

..... イーセットジャパン 佐島 隆博

New!

66 地域金融とAIエージェントの展望

地域金融機関におけるAIエージェント実証が始動

..... 金融データ活用推進協会 岡田 拓郎

マーケット

46 倒産の真相 私的整理目指すも「事業継続性に疑義」で倒産したVTS社

..... 東京商工リサーチ 坂田 芳博

54 数字は語る ウイスキー 製造場数は10年で8倍に 編集部

86 成長の実像 100億企業政策を使いこなす 帝国データバンク

社会

42 再発見! ニッポン金融経済史 江戸の米市場(上) 東京大学史料編纂所

50 SENSEreading 2026 日本のクールは「縮み」にあり

..... センスクリエイト総合研究所 藤原 裕之

88 実務を動かす“プロ対応” マネロン対策編 特殊詐欺の「実効的な救済」とは(上)

..... 三宅法律事務所 渡邊 雅之

90 地域産業を興す 新潟県 記憶と技術で復活した幻の「伝内柿」

..... 新潟食料農業大学 松本 辰也

94 今日の問題 「給与の逆転現象」 賃金決定の原則に労使で向き合うべき

..... 神戸大学 江夏 幾多郎

96 Qの世界 「通貨主権」 通貨主権とデジタル主権の交錯

..... 早稲田大学 久保田 隆

100 学会だより 証券経済学会 2026年度全国大会

ランキング

編集部

104 ランキング 全国254信金の経営指標 (2026年3月期)



地域とともに

56 第302回

南都銀行

石田 諭 頭取に聞く

顧客接点が紡ぐ「面営業」

こそ成長の原動力

..... 編集部

128 申し込みのご案内

129 バックナンバー

130 クリエイト／次号予告

本誌掲載記事の複写・転載・磁気媒体・光ディスクへの入力、論文・データ等の抄録・要約を弊社の許諾なく行うことを禁じます。

総特集

信金・信組

伴走 with AI

生成AIの進化は、金融機関業務に大きな変革を起こしている。それは、地域に密着し、狭域高密度経営に強みに持つ信用金庫、信用組合も例外ではない。

2026年の信金・信組総特集では、人口減少と金利復活の環境変化に見舞われる信金・信組において、デジタルと“Face to Face”の融合の行方に注目した。

地域と、中小企業と伴走する姿勢に変化はない。あるのは、AIとの共存が生み出す、新たな“強み”の創出だ。

対談、識者の知見、全国の好事例から、その方向性を探っていききたい。

| Part I |

Cross Talk

AI時代のFace to Face
協調と競争で地域変革を実現

信金中央金庫

須藤 浩 理事長

国際社会経済研究所

藤沢 久美 理事長

| Part II |

新時代に選ばれる
経営伴走戦略

| Part III |

預金を集める
実践 Face to Face

CrossTalk

AI時代のFace to Face
協調と競争で地域変革を実現

国際社会経済研究所

藤沢 久美 理事長

(ふじさわ くみ)

国内外の投資運用会社勤務を経て、1995年に日本初の投資信託評価会社アイフィスを起業。2000年にシンクタンク・ソフィアバンクの設立に参画。トヨタ自動車、メルカリ、しずおかFGなど上場企業の社外取締役も兼務。2022年4月、NECグループの独立シンクタンク国際社会経済研究所理事長に就任。

信金中央金庫

須藤 浩 理事長

(すどう ひろし)

1987年学習院大学卒業後、信金中央金庫に入庫。ロンドン・信金インターナショナル代表取締役社長、総合企画部長、理事（大阪支店長委嘱）、常務理事、専務理事を経て、2022年副理事長。2026年6月より現職。レディング大学ヘンリー・ビジネススクールMBA、慶應義塾大学大学院経営学修士。

協同組織の強みである“Face to Face”に、グローバルなデジタル化の流れが大きく影響しようとしている。対面による狭域高密度経営と、デジタルが持つ効率性、均一した高機能は、どのように融合していくべきなのか。

こうした問題意識に立ち、Part I では、「AI時代のFace to Face」をテーマに、信金中央金庫の須藤浩理事長、そして国際社会経済研

究所の藤沢久美理事長の対談を実施した。

話題は多岐にわたり、信用金庫を取り巻く経営課題、デジタル社会における“対面”の意義、地域アセットの再配分の重要性、デジタル化がもたらす新たな「協調」と「競争」の姿など、様々な角度から議論が展開された。

2人の対話を通じ、「対面&デジタル」が生み出すインパクトを探っていきたい。

編集部

Part II

新時代に選ばれる 経営伴走 戦略

デジタルが日常化し、企業・個人の生活様式が変わるなか、“Face to Face”を基盤とする金融サービスは、どこに強みを発揮することができるのか。

預金獲得競争の激化、サイバーテロの常態化、金利上昇に伴う有価証券評価損の拡大など、信金・信組の経営を取り巻く環境は厳しい。

一方で、日本成長戦略および地域未来戦略で定められた産業クラスター形成により、全国で未来志向の成長投資活性化が期待される。

体制整備の高度化を図りつつ、地域の成長を踏まえた金融サービス提供をどう実現していくのか。新たな時代に選ばれる“Face to Face”、経営伴走戦略を考えていきたい。

リスク管理

Interview

金融庁 曾根 康司 協同組織金融モニタリング室長に聞く

内部統制構築促し不祥事撲滅へ
オフサイト強化、「情報受付窓口」も活用



編集部

ソーシャルバンク

つなぐことで「稼ぐ」から「選ばれる」へ
地域の未来づくりが預金・融資の拡大に

合同会社めぐる 代表 木村 真樹

地域未来戦略

Interview

内閣官房 黒瀬 敏文 地域未来戦略本部事務局長に聞く

地方主導の戦略計画が数百件規模に
信金・信組に地域の“ハブ”的役割を期待



編集部

人材の育成・確保

自立した若手の離職に危機感を
未来と非金融を見据え、ELTVを高めよ

船井総合研究所 チーフコンサルタント 新谷 正志

伴走型事業承継

件数より長期的な関係構築を強みに
「経営塾」起点に後継者育成の好事例も

インクグロウ 代表取締役社長 鈴木 智博

預金を集める 実践 Face to Face

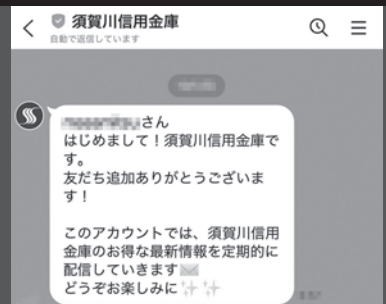
過熱する預金獲得競争において
信金・信組の武器になるのは
やはり顔の見える安心感だろう

対面の強みを発揮し
預金獲得で成功する
全国の好事例を見ていきたい

須賀川信用金庫

福島県

新施策にチャレンジ



粘着性高い預金獲得へ“二人三脚”
本部・営業店が「意図」「評価」共有

芝信用金庫

東京都

新体制の預金獲得施策



取引先と年金受給者 囲い込む
評価制度変更し、職員の意識醸成

富山信用金庫
福井信用金庫

富山県

福井県

年金イベントが盛況



地道な推進と工夫が年金獲得の鍵
お悔やみ欄から相談会、裁定請求まで

蒲郡信用金庫

愛知県

人で勝負する信金目指す



住宅ローン推進を教育機会に
全員営業で預金量1兆5,000億円突破

亀有信用金庫

東京都

顧客密着型金融



“人間力”が強みの対面営業
顧客目線で預金と信頼を獲得

長野県信用組合

長野県

魅力ある預金金利



健全経営で残高“1兆円”を突破
新規先増と預貸率向上で「預金は増える」

広島みどり信用金庫

広島県

年金業務のプロを活用



年金の悩み、ワンストップで解決
縁を築きファンを増やして口座を獲得

福岡ひびき信用金庫

福岡県

多彩な商品で差別化



「トップ就任定期」がけん引
若年層には、ローン起点に複合取引を推進